

畜産試第 第990号  
平成26年1月27日

関係各位

地方独立行政法人  
北海道立総合研究機構畜産試験場長 山本裕介

平成25年度十勝畜産技術セミナーの開催について

日頃、当場の試験研究についてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

畜産物の安全性確保や品質の向上、流通の効率化を図りながら、生産性の高い安定した酪農・畜産経営を確立するためには、新しい技術情報の収集と技術導入の積極的な取り組みが重要となっています。そこで、当场をはじめとする関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心に、十勝管内の関係者の方々に広く紹介するため、標記セミナーを下記のとおり開催します。本セミナーは農林水産省の実施する委託事業「地域産学連携支援委託事業」の一環として実施致します。

お忙しい時期とは存じますが、多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。また、同封した開催ポスターを掲示下さるようお願いいたします。

記

- 1 主催 北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会  
NPO 法人グリーンテクノバンク、農林水産省
- 2 共催 十勝農業改良普及センター、十勝家畜保健衛生所、家畜改良センター十勝牧場、  
十勝管内家畜人工授精師協会、十勝管内農協畜産技術員研究会
- 3 日時 平成26年2月25日(火) 10時00分～15時00分
- 4 場所 農協連ビル 5F 会議室 (帯広市西3条南7丁目14番地)
- 5 日程  
発表内容 (予定)
  1. 新しい技術の紹介 (1)
    - 1) 飼料自給率向上に向けた取り組み  
十勝農業改良普及センター 舟橋直人 (10:00～10:20)
    - 2) 黒穂 (メドウフォックス) に牧草地が占領されないための防除技術  
道総研畜産試験場 佐藤 尚親 (10:20～10:40)

- 3) 飼料用とうもろこし連作畑におけるリン酸施肥対応  
道総研畜産試験場 出口健三郎 (10:40～11:00)
- 4) アルファルファ新品種候補「北海6号」  
北海道農業研究センター 廣井清貞 (11:00～11:20)
- 5) チモシー新品種候補「北見30号」  
道総研北見農業試験場 足利和紀 (11:20～11:40)
- 6) 農用馬の飼料計算ソフトの作成について  
家畜改良センター十勝牧場 佐藤久美 (11:40～12:00)

(昼食：12:00～13:00)

## 2. ミニシンポジウム

―― 十勝和牛のレベルアップを目指して ――

- 1) 黒毛和種における地域繁殖雌牛群の改良システム  
道総研畜産試験場 鹿島聖志 (13:00～13:10)
- 2) 池田町における和牛改良の取組みについて  
池田町農業協同組合 米川 武 (13:10～13:25)
- 3) 北海道黒毛和種基幹種雄牛「勝早桜5」  
道総研畜産試験場 酒井稔史 (13:25～13:35)
- 4) 黒毛和種妊娠牛の飼養管理改善による虚弱子牛症候群の発生低減  
道総研畜産試験場 小原潤子 (13:35～13:50)
- 5) ディスカッション (13:50～14:00)

## 3. 新しい技術の紹介 (2)

- 1) 十勝管内の牛異常産原因検索成績について  
十勝家畜保健衛生所 伊藤 満 (14:00～14:20)
- 2) 牛マイコプラズマ乳房炎の感染実態と蔓延防止策  
道総研畜産試験場 伊藤めぐみ (14:20～14:40)
- 3) 牛凍結融解精子の高温暴露が精子運動性に及ぼす影響  
ジェネティクス北海道 山崎 崇 (14:40～15:00)

6 参加申込み 別紙参加申込書にて2月20日(木)までに申込み下さい。

7 参加料 無料

8 その他

- 1) 問い合わせ先 道総研畜産試験場 技術支援 G 藤川 朗  
Tel : 0156-64-0624 FAX : 0156-64-5348  
E-mail : fujikawa-akira@hro.or.jp

2) 昼食は各自でご用意くださるようお願いいたします。